

《就職内定者インタビュー》

《インタビュー内容》

- Q1：会社を選んだ理由は何だったのですか？
- Q2：就職活動の一番の苦勞は？
- Q3：就職活動で一番嬉しかったことは？
- Q4：就職活動での失敗談をお聞かせください。
- Q5：学生時代に「やっておくべきこと」「やってよかったほうがいいこと」があれば後輩達に教えてください。

尚綱大学・尚綱大学短期大学部
就職課長 西嶋 敏

2010年春、卒業予定者の就職活動が11月から本格的にスタートしましたが、最近の景気の先行き不透明感の加速で、これから就職活動を始める皆さんは不安かと思えます。そこで、今回は内定を獲得した先輩達が、どんな就職活動をしたのか？話を伺いました。大いに参考にして、先輩達に続いて欲しいと願っています。



吉野 百香さん(短期大学部幼児教育学科)
〔内定先〕八代ひまわり保育園

A1 短大1年の夏休みに自主実習に行き、好印象だったので2年の夏休みにもまた自主実習に行き、環境から雰囲気、園の方針など、自分に合っている保育園だと確信したからです。また、仏様中心の保育は母園と重なる部分もあり、懐かしさと魅力を感じたので、ここで働きたいと強く思いました。

A2 夏休みの実習も終わり、内定をもらっている友達を見ながら、焦る気持ちを抑え、自分のペースで就職活動を進めていたことです。



中村 久美さん(短期大学部総合生活学科)
〔内定先〕株式会社ワールドストアパートナーズ

A1 服が大好きで、アパレルの授業で学んだことを活かすためにアパレル業界で働きたかったので、(株)ワールドストアパートナーズを選びました。

A2 会社の雰囲気も良く、好きなブランドなので夢が叶って嬉しいです。

A2 面接試験で、緊張のあまり顔の表情が硬くなり、泣きそうになりながら笑顔で頑張ったことです。

A3 家族や友達、先生方に応援してもらい、精神的に支えていただいたことです。周囲の人達の言葉ひと言ひと言が、自信につながり励まされました。また、園長先生にピアノを褒められた時は、今まで頑張ってきたよかったですと感じました。

A4 履歴書に誤字・脱字があり、再提出に行ったこと。

A5 保育関係に進みたいならピアノは必ず練習しておくこと。初見にも慣れてきた方が良いでしょう(初見は短時間で身に付くものではないので)。それに、持ち曲(楽譜を見ず弾けるもの)で童謡とクラシックを持っていた方が良いです。

また、学生時代に就職したいエリアの園の情報も集めておくこと、いざとなった時に役立つと思います。

A3 内定通知をもらったことです。自分を認めてもらえたことがすごく嬉しかったです。

A4 基本である、「自己PR」がうまく言えなかったことです。何を言うのか考えてはいたのですが、伝えたいことが多くなってしまう、1分間ではうまくまとめることができませんでした。

A5 就職活動のアドバイスは、何度も面接の練習をするということ。企業に伝えたいことを、予めきちんと考えておくことが大切です。これは当たり前ですが、なかなか難しいことだと思います。

学生生活のアドバイスは、学校の授業を頑張り、遊ぶ時は遊んで、学生生活の思い出をたくさん作ってほしいです。



岩本 絵美さん(専攻科)
〔内定先〕整形外科 井上病院

A1 短大時の学外実習でお世話になり、病院の雰囲気や取り組みに魅力を感じ、これまで勉強したことが生かせる職場だと思いい選びました。

A2 履歴書を書く時に、考えがまとまらず時間がかかりました。また面接の練習が十分に出来ていなかったため、質問にすぐ答えることが出来ませんでした。

A3 内定通知を頂いて、私ももちろん、家族も喜んでくれました。また、専攻科の友人も同じ就職先なので心強く思っています。

A4 面接の時に緊張して力が入り、少し笑顔が少なかったと思います。

A5 希望する施設のことを調べ、どのようなことに力を入れていっているかなどを知っておくこと良いと思います。



工藤 祐子さん(文学部国文学科)
〔内定先〕株式会社三陽商会

A1 「バーバリー」というブランドは私にとって、とても特別なブランドです。小さい頃から思い入れがあり、今は憧れのブランドでもあります。(株)三陽商会に入社し販売員になった時に、お客様にとつて大事な、特別な一品になるような洋服選びに立ち会いたいと思い、この会社を選びました。

A2 面接の時、短い時間でどうやら自分を印象づけられるかという事を考えました。面接官の前では実際に私がお客様と接する所を見せることができました。私は販売員希望でしたので、私が販売員になったらこのような笑顔でお客様と接する！という気持ちで、面接官をお客様と思ってお受け答えしました。

A3 やはり、内定を頂いた時です。内定を頂いた時、先生方も一緒に喜んで頂き本当に嬉しかったです。

それと面接の時、できる限り面接官に私を印象づける為様々な工夫をしました。

その結果、2回目の面接時には、最初の面接で話した事を覚えていてくださり、面接官の方から話題をもちかけて下さいました。

A4 これという大きな失敗はありませんでしたが、「志望動機」や「自己PR」を覚えた通りにそのまま話そうとする、逆に緊張してしまい頭が真っ白になるので、ある程度はアドリブがきくようにしておいたほうが良いと思います。

A5 本当に自分がやりたい仕事や、やりたい事を考える時間を作る事。そして、実際にその職場を見に行く事も大事だと思います。

また、言葉づかいは、本来の自分を表現しようとすればする程ありのままが出るので、普段から気をつけた方が良く、と本当に感じました。また、先生に相談する事も大事な事だと思います。

新任教職員紹介

教員



尚綱大学 生活科学部
准教授 中本 典子



尚綱大学短期大学部
総合生活学科
准教授 孫 珠熙



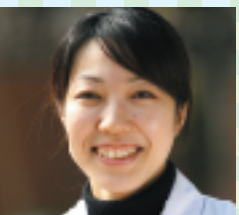
尚綱大学 生活科学部
助手 古賀 由香里



尚綱大学 生活科学部
助手 酒井 一樹



尚綱大学 生活科学部
助手 渡辺 奈保子



尚綱大学短期大学部
食物栄養学科
助手 田中 ゆみ



尚綱高等学校
教諭 前川 直文



尚綱高等学校
講師 坂口 かおる



尚綱大学短期大学部
附属幼稚園
教諭 岩本 冨

職員



尚綱・高等学校
事務長 中村 義臣



尚綱大学
九品寺キャンパス
教務課長 網田 健美



尚綱大学
楡木キャンパス
職員 芹川 浩



尚綱大学
楡木キャンパス
職員 山田 博史